

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 1-2

局・課名： 健康福祉局・介護事業者課

事業名	老人福祉施設整備補助	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額		
			1,228,779	1,133,909	142,654		
事業概要	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年毎に策定する堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に定める施設整備を進めるため、公募等で選定した法人に対し施設整備費等の一部の補助及び開設準備支援を行うことにより、適切な施設整備を行う。 ・スプリンクラー等の消防設備を設置していない施設等を運営する法人に対し、設置に要する費用の一部を補助することにより、施設入所者の安全性の確保を図ることを目的とする。 ・既存の多床室を有する特別養護老人ホームについて、居住環境の質を向上させるため、プライバシー保護のための改修を行う費用の補助を行う。 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募等で選定した法人に対し、施設整備費等の一部の補助及び開設準備支援を行う。 ・既存小規模多機能型居宅介護事業所及び宿泊サービスを提供するデイサービス(おとまりデイ)及び有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅に対し、スプリンクラー等設置に要する費用の一部を補助する。 ・既存従来型特別養護老人ホーム多床室に対しプライバシー保護のための改修費を補助する。 <p>[平成30年度要求額]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備…34,020千円・施設開設準備支援…61,800千円 ・スプリンクラー等設置…8,334千円 ・プライバシー保護のための改修…38,500千円 <p>[債務負担行為要求額]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備…482,560千円 <p>【今年度要求のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備費等の一部の補助及び開設準備支援を行うことにより、介護施設等が開設時から安定した質の高いサービスを提供できるよう、その体制整備等を行う。 ・既存の多床室を有する特別養護老人ホームに対しプライバシー保護のための改修費を補助する。 	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		H30 ~ H32	483,000				
		主な要求内容 (単位:千円)					
		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等		
		特養整備補助	482,662	0			
		小規模老健整備補助	53,400	0			
		定期巡回・随時対応型事業所整備補助	0	34,020	5,670×6事業所		
		施設開設準備支援	162,702	61,800	10,300×6事業所		
		プライバシー保護のための改修補助	207,900	38,500	700×55床		
		スプリンクラー等設置補助	205,245	8,334			
防犯対策強化事業	22,000	0					
合計	1,133,909	142,654					
スケジュール(経過及び今後展開)							
【経過(29年度)】		【30年度】		【今後予定(31年度～)】			
施設整備 開設準備支援 スプリンクラー設置 プライバシー保護改修 防犯対策強化事業		施設整備 開設準備支援 スプリンクラー設置 プライバシー保護改修					
<p>みんなの審査会対象外 関連事業:</p>							

整理番号： 11 - 1 - 0030